

大泉北中学校より 渾風

渾風（じゅんぷう）
校歌の一節より
＜込められた思い＞
「素直」「思いやり」

学校だより 5月号
令和7年 5月 7日
練馬区立 大泉北 中学校
練馬区大泉町5-4-32
☎03-3925-9230

「みんな違って、みんないい」ってどういうこと？



～個性豊かな君たちの輝きと、広がる世界へのまなざし～



新緑が目に見え鮮やかな五月を迎えました。新しいクラス、新しい環境には慣れましたでしょうか。

さて、今日は皆さんに、自分自身と周りの人たちの「違い」について、もう少し深く考えてみたいと思います。

私たちは一人ひとり、顔かたち、性格、得意なこと、好きなこと、育ってきた環境など、すべてが違ってきます。この「違い」、つまり「個性」は、私たち一人ひとりの魅力であり、世界にたった一つの大切な宝物です。

そして、面白いことに、同じ言葉を聞いても、その言葉から受け取る印象や感じることは、人によって全く違うことがあります。

例えば、皆さんが友達に「頑張って！」と声をかけた場面を想像してみてください。

ある人は、その言葉に背中を押され、「よし、やってみよう！」と勇気が湧いてくるかもしれません。

また、別のある人は、状況によってはプレッシャーを感じてしまい、「そんなに期待しないでほしいな…」と少し不安になるかもしれません。

さらに、また別の人は、「私のことを気にかけてくれているんだな」と温かい気持ちになるかもしれません。

このように、たった一言の「頑張って！」というシンプルな言葉でさえ、受け取る人の経験や考え方、その時の心の状態によって、全く異なる感情が生まれるのです。

このことを深く理解することは、皆さんがこれから生きていく上で、とても大切な力になります。なぜなら、これから皆さんが活躍する社会は、ますますグローバル化が進み、様々な国籍や文化を持つ人々と出会い、共に生きていくことになるからです。

相手が日本人であっても外国人であっても、その人がどのような背景を持ち、何を大切にしているのかを想像してみる。自分の常識が、必ずしも相手の常識ではないことを知る。

このような視点を持つことは、お互いを尊重し、より良いコミュニケーションを築くための第一歩となります。それは、異なる文化を持つ人々がお互いを理解し、協力し合うことで、世界平和にも繋がる、とても大切な考え方なのです。

大泉北中学校は、皆さんの個性と才能が輝く場所です。自分自身の個性を大切にすると同時に、周りの仲間たちの個性、そしてこれから出会うであろう世界の人々の多様な価値観を理解し、尊重する心を育てていきましょう。



